

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	福井市における下水道施設の防災・安全向上計画その2（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福井市												
計画の目標	浸水被害が発生する地区のソフト・ハードを組み合わせた浸水対策を行うことにより、安全安心な地域づくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	385	A	363	B	0	C	22	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	5.71	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H31末	H32末
1	都市浸水対策が必要となる区域の対策達成率を84%から92%にする。 下水道による都市浸水対策達成率（%） 浸水対策済み面積（ha） / 浸水対策が必要な面積（1,510ha）	84%	84%	92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	福井市	直接	福井市	管渠(雨水)	新設	浸水対策(明里バイパス管等)	250~1650mm、L=900m	福井市						363		-
											小計						363		
											合計						363		

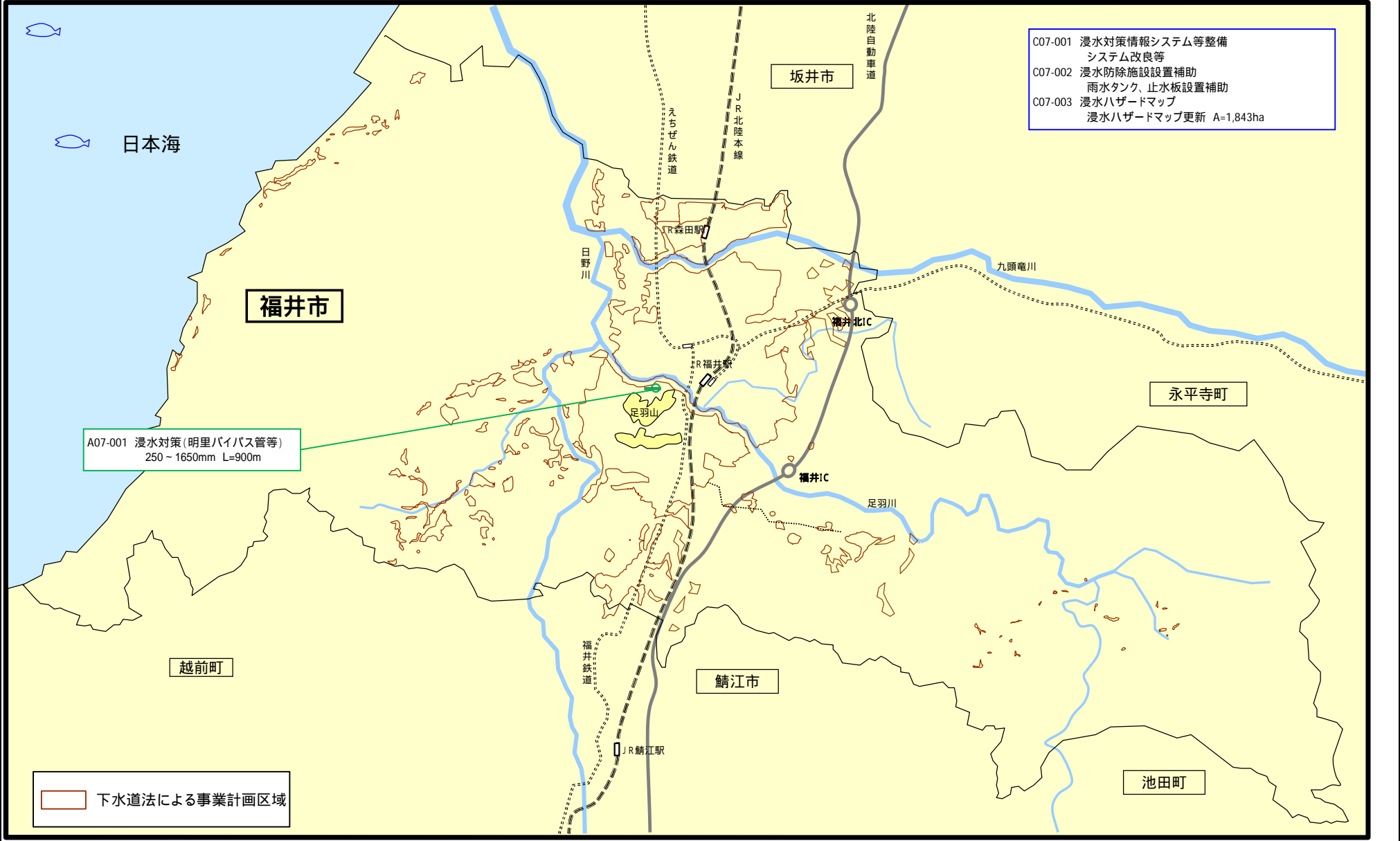
C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	福井市	直接	福井市	-	新設	浸水対策情報システム等 整備	システム改良等	福井市						10	-		
		浸水対策実施状況を把握するシステムを構築することにより浸水状況を瞬時に把握し、早期に対応を行うことにより浸水被害の軽減を図る。																		
	C07-002	下水道	一般	福井市	間接	福井市	-	新設	浸水防除施設設置補助	雨水タンク、止水板設置補助	福井市						0	-		
		浸水対策事業の実施に合わせ、一般住宅等の雨水貯留施設等により雨水流出量の低減を図り、効果的な浸水対策を行う。																		
	C07-003	下水道	一般	福井市	直接	福井市	-	-	浸水ハザードマップ	浸水ハザードマップ更新 A= 1,843ha	福井市						12	-		
		災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																		
											小計						22			
											合計						22			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 福井市企業局において実施	事後評価の実施時期 令和4年8月
	公表の方法 福井市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	明里バイパス管の整備が完了し、暫定貯留管として活用することで、浸水被害の軽減が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	浸水対策情報システム（流量計、webカメラ）の拡充により、浸水に対する早期対応が可能な箇所が増加した。
特記事項（今後の方針等）	
浸水被害を軽減するため、ポンプ場更新と併せた枝線の増補管の整備を実施していく。 河川氾濫等の災害時における下水道施設の被害を最小限にするため、浸水リスクの高い処理場・ポンプ場の耐水化を実施していく。	

計画の名称	福井市における下水道施設の防災・安全向上計画その2（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和2年度（3年間）	交付対象	福井市



- C07-001 浸水対策情報システム等整備
システム改良等
- C07-002 浸水防除施設設置補助
雨水タンク、止水板設置補助
- C07-003 浸水ハザードマップ
浸水ハザードマップ更新 A=1,843ha

A07-001 浸水対策(明里バイパス管等)
250~1650mm L=900m

下水道法による事業計画区域